揭示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募,不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ http://www.chemistry.or.jp/news/keijiban.html をご参照下さい。

公益財団法人 日本食品化学研究振興財団 平成 29 年度(後期)シンポジウム 開催等助成募集のお知らせ

本財団は、食品添加物の安全性等食品化学に関するシンポジウム開催等に対し、下記により助成募集を行います。助成対象:平成29年10月1日から平成30年3月31日までの間に開催される食品化学に関するシンポジウム等。助成金額:1件15万円~50万円程度、総額150万円程度。応募資格:本邦の大学、研究機関等において研究活動等に従事している者。募集期間:平成29年7月1日(土)~平成29年7月31日(月)〔必着〕。申請用紙の請求申請用紙および募集要項の請求は、E-mailにて行うこと。

大阪府豊中市三和町 1-1-11 公益財団法人日本食品化学研究振興財団電話(06)6333-5680 FAX(06)6333-5491 E-mail: admin@fcr.orip

上原記念生命科学財団 平成 29 年度研究助成および 海外留学助成等の交付対象者募集

上原記念生命科学財団では、平成29 年度研究助成・海外留学助成等の募 集をしています。詳細は下記 HPを ご参照下さい。助成対象:生命科 学、特に健康の増進、疾病の予防お よび治療に関する研究。助成金種 類・金額・件数:研究助成金1件 500万円;助成件数100件、研究推 進特別奨励金1件400万円;助成件 数10件、研究奨励金1件200万円; 助成件数110件、海外留学助成リサ ーチフェローシップ1件450万円以 内;約90件,海外留学助成ポストド クトラルフェローシップ1件450万 円以内;約50件,来日研究生助成 金;月額15万円(2年以内)10件以 内, 国際シンポジウム開催助成金1 件 100 万円以内;約 30 件。応募方 法: 当財団 HP の助成金 Web 申請の ページより応募する。募集期間:平 成29年6月9日(金)~平成29年9 月5日(火)(国際シンポジウム開催 助成金のみ、9月29日(金)締切)。連 絡先:171-0033 東京都豊島区高田 3-26-3 公益財団法人上原記念生命 科学財団 電話(03)3985-3500 FAX (03) 3982-5613 http://www. ueharazaidan.or.jp 照会先 (E-mail): mail85@ueharazaidan.or.jp

徳山科学技術振興財団 平成 30 年度研究助成の募集

徳山科学技術振興財団では平成30 年度の研究助成の募集を行います。 詳細は下記 HP をご参照,あるいは 下記連絡先へお問い合わせ下さい。 助成対象:無機材料,有機材料,高 分子材料,複合材料,その他の分野 で,新規材料開発の基礎ならびに応 用を指向する独創的な研究。国内の 大学等に常勤する45歳未満の研究 者で,所属する研究科長等から推薦 を受けた者。助成額:1件最高200 万円(12件程度)。募集期間:平成 29年8月1日(火)~9月29日(金)正 午 必 着。HP:http://www.tokuyama.co.jp/zaidan/ 連絡先:103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町2-7-8 いちご日本橋イーストビル (公財)徳山科学技術振興財団 電話(03)3527-2555 E-mail: zaidan@tokuyama.co.jp

徳山科学技術振興財団 平成 30 年度国際シンポジウム 助成の募集

徳山科学技術振興財団では平成30 年度の国際シンポジウム助成の募集 を行います。詳細は下記 HP をご参 照, あるいは下記連絡先へお問い合 わせ下さい。助成対象:新材料分野 (無機材料, 有機材料, 高分子材料, 複合材料, その他) およびこれに関 連する科学技術分野の国内で開催さ れる国際シンポジウムで, 当財団の 助成事業目的にふさわしいもの。対 象とする会議の規模としては約100 人規模から数 100 人規模の会議。助 成総額:90万円 (3~4件程度)。募 集期間:平成29年8月1日(火)~9 月 29 日(金)正午必着。HP:http:// www.tokuyama.co.jp/zaidan/ 連絡先: 103-0002 東京都中央区日本橋馬喰 町 2-7-8 いちご日本橋イーストビル (公財)徳山科学技術振興財団 電話 (03)3527-2555 E-mail: zaidan@ tokuvama.co.ip

"掲示板"欄への掲載申込について

❶掲載対象

- ①"掲示板"欄への掲載申込みは、原則として本会会員に限ります。
- ②掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不 用品の贈呈・交換などです。
- ③掲載は1回に限ります。
- ④講演会などの行事の開催案内は掲載できませんので、それらは本会の共催・ 協賛・後援を得て、"講演会・講習会"欄にご投稿下さい。

②字数制限と掲載例

- ①原稿は600字以内で作成して下さい(英文は和文の0.55字で換算)。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- ②掲載例として本会ホームページに最新号の PDF 版を公開しております。 http://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry より「化学と工業」の関連 リンク「最新の掲示板」をご覧下さい。

③原稿締切日と掲載月

- ①原稿締切日は、毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿 は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ②掲載月以降に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの"連絡事項"欄に 明記して下さい。

4 原稿作成と投稿方法

①原稿は URL: (http://mailform.csj.jp/keijiban/) の専用投稿フォーマットを使用して下さい。

②専用フォーマット使用方法

- A) 数字, 英文字は半角で入力して下さい。
- B) 機種に依存する文字の注意;機種に依存したり,インターネットでの 転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意 下さい。

【使用できない文字例】

- ・半角カナ;アカサタナ, 記号(約物);,。「(・/ 等
- ・ローマ数字; I II II IV, 丸数字; ①②③④

【使用可能な文字例】

- ・全角カナ、全角記号、アルファベットの I、V、X、V を組み合わせ てローマ数字を表現。
- · 文字の代わりに (1) (2) の表記を使用。

- ・組文字は全角(株)(有) mm での表記にする。
- C) テキスト上で表現できない文字(外字,作字)については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール(受付番号付)に●印の指示を行いに送って下さい。その際、投稿フォーマットの"連絡事項"に必ずその旨を表記して下さい。
- D) 文書中で書式指定(上付き,下付き,イタリック体)を希望の場合は,タグ付け(HTML形式)をして下さい。

【見本】·上付; P2+→ P < SUP> 2 + </SUP>

- ·下付;CO₂→CO ₂
- ・イタリック;italic→<I>italic</I>
- ③原稿の作成が終わりましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はありませんので間違えないように作成して下さい。
- ④電子投稿が完了しましたら、自動的に受理通知メールを発信人宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が受理されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。
- ⑤投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

❺送信後に大幅な訂正が生じた場合

- ①当月25日まで;URLフォーマットの"連絡事項"欄に先に受け取った原稿受理通知番号,先の送信日付及び原稿差替えの旨を表記し再度送信して下さい。その際, E-mail にて三美印刷宛その旨をご通知下さい。
- ②26 日以降は原則として訂正はできません。

6問合先

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話(03)3292-6165 【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話(03)5843-3580 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp